

アイスランド、東グリーンランド&スピッツベルゲンクルーズ

[北航路]日程

●第1日目 レイキャビク(アイスランド) 集合

各自にてロングイヤービーンに集合。各自にてホテルチェックイン

[レイキャビク泊]

●第2日目 レイキャビク(アイスランド) 乗船

ホテルにて朝食後自由行動 夕方に集合して乗船

●第3日目-4日目 デンマーク海峡

デンマーク海峡を越えグリーンランドへと向かいます。船内では「野生動物」や「海鳥」、北極の歴史などのレクチャーが続きます。

●第5日目-8日目 東グリーンランド探訪



グリーンランドはデンマークの自治領です。グリーンランド東海岸は、でこぼこしており、時に氷に閉ざされた地域です。この地帯は野生生物や白クマなどの生息地でもあります。双眼鏡を持って動物達を探してみましょ。気候条件が整えば上陸します。大昔のテューレ人達の史跡や、人里離れた近代の村を見学します。ジャコウウシは、全生息数の40%がこの東海岸に居ると言われています。

グリーンランドを離れる前に、スコアズビー湾へと向かいます。ノルウェー海に臨む大きな湾で、高い断崖の間に深く入り込んだフィヨルドが多数あります。多くの氷山が生まれる地域です。

●第9日目-10日目 グリーンランド海

船内では探検チームが、イラスト入りのプレゼンテーションで、野生生物やスバル諸島についてご紹介します。又、船のデッキから眺める海鳥達の紹介も、鳥類学者から学びます。

●第11日目-14日目 スピッツベルゲン探訪



スピッツベルゲンは、スバル諸島の中で一番大きな島です。今日から2日間、天候と氷の状況を見ながら探検に出かけましょ。氷河、ニー・オルスン、モナコ氷河などを見学。野生生物にも注意しておきましょ。北極アジサシ、北極トウゾクカモメ、コオリガモ、ミツユビカモメ、シロカモメなどが見られることでしょう。北緯80度、北極点から965kmの地点を越えると、北方に向かうに従い気温が下がってきます。このあたりは白クマ達の楽園です。

●第15日目 ロングイヤービーン/ノルウェー(下船)

スピッツベルゲン島のロングイヤービーンでクルーズの旅が終了します。下船後チャーター機にて、ノルウェーの首都オスロに向かいます。到着後各自解散。帰国の途へ。

注)航路や上陸場所などは、天候や氷の状態などにより変更することがあります。また、遭遇する野生動物も同様です。概略日程としてお読みください。